



6時間目

貿易をささえる船

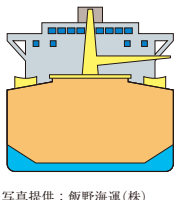
きみのノートやえんぴつに、「日本製」「Made in Japan」などと書いてある？ 日本でつくられたという意味だけど、じつは原料の大半は外国産。船が運んでくるよ。

みんな毎日使う！ 学用品の場合 学校で毎日使う、教科書やノート、筆記用具。それらを持ち運ぶ、ランドセルにかばん。こうした学用品は、さまざまな国から原料を取り寄せて、国内でつくられている。どんなものでも運べる専用船が、活やくしているよ。



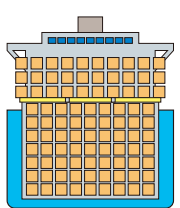
外国から

原料を輸入する船

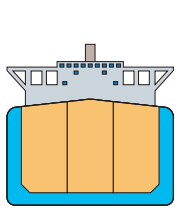


紙の原料のチップ(小さく切った木材)を、大量に積みこめるように、船倉を最大限に利用した構造です。主な輸入国はオーストラリアやチリ。

写真提供：飯野海運(株)



えんぴつの芯の原料、黒鉛を中国やスリランカ、粘土を主にドイツから、軸になるアメリカのインセンスダーという木材などをコンテナ船で輸送。かばん用の皮革もコンテナで運びます。写真提供：日本郵船(株)



合成樹脂やプラスチックの原料となる原油を、中東各国から運びます。写真提供：JX 日能石タンカー(株)

工場ですさまざまな素材に加工

●チップから紙をつくる

チップ → ロール紙

港に降ろされ野積みされたチップ

●黒鉛などから、えんぴつの芯をつくる

黒鉛 → えんぴつの芯

粘土

写真提供：日本鉛筆工業協同組合

●木材や皮革を加工する

えんぴつの軸 → 軸

かばん用の皮革

●原油からつくるもの

印刷インク、塗料、フィルム、人工皮革、合成ゴム

外国へ

コンテナ船で世界へ



写真提供：日本郵船(株)

製品ごとにコンテナに積んで運びます。えんぴつの主な輸出先は韓国、香港、アメリカ。

それぞれの製品に

かばん、ランドセル、教科書、ノート、えんぴつ、消しゴム、下じき、筆ばこ、クリアファイル

筆記具の輸出事情
日本から輸出する主な筆記具は、えんぴつやボールペン、マーキングペン、シャープペンシルなど。2012年のトータルの輸出国トップ3は、アメリカ、ドイツ、フランスだ。(日本貿易統計より)



日本中へ



貨物専用のRORO船とトラック、列車などで運びます。

海外ではえんぴつよりボールペン？



テスト用紙に答えを書くと、えんぴつを使ってはいけない国がある。書いたことを消さないように、ボールペンを使うんだ。答えにたどりつくまでの考え方も、先生は見ているってわけ。日本製のボールペンは、海外でも評判がいいよ。